

刊夕日二十月七

常磐每日新聞

定価 一部金五銭、一月金五拾銭、郵税五銭
 廣告料 五銭、十二字一行、金五拾銭
 日曜、祭日の翌日休刊
 発行所 常磐毎日新聞社
 印刷所 常磐毎日新聞社
 電話 六三〇番

武道の精神

遠藤 吉政

現時悪思想に染む輩を二派に大別出来る。一は國體並に祖國の尊嚴を忘れたる詭激の徒、一は浮華放縱享樂を追ひて愧づる無き輩。こは果して何が原因か。曰く武道の衰頹である。

抑々武道とは三千年の我歴史と共に、大和民族の間に、伸び来たものである。その武道精神、即ち武士道を我日本魂の神髓である。満身の氣魄を孤劍に籠めて、打向ふ劍道、赤手空拳、柔よく剛を制する柔道、或は裸一貫力を競ふ相撲、無念無想裡に的を射る弓道、これこそ我民族の意氣氣魄を萬邦無比たらしめた心的鍛練法であり、到底西洋流のスポーツの及ぶ所でないのである。その標識とする

ノート
 濕つた マツチ
 は輻木
 と箱の薬の部分の兩頰に
 一寸當てゝ温めると点火
 する

所は剛健質實をしてその第一主義は、王道を尊び士風を興し、大君への至誠を致す事である。日露戦争に我國の勝ちし亦偶然ではないのである。

明日の敵立

生玉子

【朝】 味噌汁―若芽小付
 【晝】 茄子の鍋しぎやき
 【晩】 煮込―野菜と鶏のもつ

近時學世文弱に流れ、武道衰へ士風頹廢、青年の意氣地に墜ち邦家の前途暗澹たるものがある。小輩未だ靜衿淺學なるも、時に風雲を得て邦家の爲に微才を奮はん事を望む。宜しく文を修める傍ら武道の修業を怠らざらんことを、敢て世に提唱する次第である。



みどり

飯岡 美代子

やうやくに生れし吾が子の側に仰ぐみどりの空のさやけさ
 さみどりの空仰ぎつゝわ
 けもなく涙流せし日もあ
 りしかな
 かへり來ぬ人を思へばさ
 みどりのみ空の下に涙落
 ちたり
 春なるよ東寺の塔のいた
 ときをあさみどりなる雲

のたゞよふ
 かにかくになほなりけり
 そのかみのみどりの空に
 夢はせし日に
 雨去りし空は緑に澄み渡
 りはたき持つ手も軽く動
 きぬ
 みどり濃き五月の空に眼
 をむきて鯉のぼりをば病
 む兒に見する
 篤かりしいたつき癒えて
 久々にうれしく見入る初
 夏の空
 出漁の父を思ひてふと仰
 ぐみどりの空に心安しも
 みどりなる空に響けと勞
 働歌高らかに唱ひ行列の
 ゆく
 泣きやみし吾子はいつし
 か背戸に出てみどりの空
 に風あけて居たり
 工場汽笛つぎつぎにあ
 かときのみどりの空に鳴
 りひびきたり
 我が望み母さへ知らず只
 一人みどりの空をみつゝ
 ぼく笑む
 六月のみどりの空を仰ぐ
 とし想ふは遠き君よ故郷
 よ
 背戸に立ちみどりの空に
 草笛を吹きつゝ、歸る吾子
 を待つ母
 山峽の保津川下る舟に
 てみどりの空を高く見に
 けり

是非!

御融通には御利用下さい
 萬事便利な御相談に應じ
 ます

三井質店

平四・電六〇六番

磐城セメント會社特約店

久全屋商店

磐城平町五丁目 電話九番九九番
 □良品廉賣に勝る商略なし
 □確實敏捷はの生命なり

外科

門 專 光 X
 科 線
 上田外科醫院
 平町南町
 電話一二九番

すばらしい新型の

婦人子供服豊富

一流デパート専屬の婦人子供服製
 造元よりの直仕入たる新型服は店
 内豊富に陳列してございます。夜
 の御散歩には是非店内を御自由に
 御覽下さい。

山家メリヤス店

平町二丁目
 電話六〇五番

電話六四〇番

皆様のタクシーへ

此度は夏にふさはしいすがくしい色
 彩のニールアクション式新車が入車致し
 ました。自動車の御用命はチリンチリ
 ン六四〇番を御呼び下さる皆様を新車
 と共に従業員一同御待ち申して居りま
 す。新車も揃ひましたから遠乗の御用
 には特に御相談に應じます。

尼子タクシー

電話六四〇番

吸入用酸素純度99%

度量器
 モノサシ
 マス
 温度計
 寒暖計

関内薬局

●寫真材料一式販賣致シマス
 電話四〇番

耳鼻咽喉科専門

大和田醫院

平町南町一六(電話一七〇番)

國道鋪装の

本工事は今月末

▽……玉石や砂利が出ない
 平町一丁目から四丁目迄の國道鋪装は既記の如く地均用に購入した八噸ローラーも到着し大體の着工準備成つたが第一期工事に最も必要な玉石砂利の購入が思ふ様運ばぬ關係から本工事は本月末頃にならしく使用人夫は一日五十名位づつ平職業紹介所を経て使役する

試堀願續出

三井鑛山に許可

郡下炭礦地帯では引續く石炭界の好況から新炭礦の試堀願が提出されて居るが東京三井鑛山會社出願の磐崎渡邊兩村に亘る五十一萬五千坪及び双葉郡廣野村越地又助氏出願の箕輪、内郷、磐崎三ヶ村の六十三萬三千坪の礦區はいづれも十日付で試堀の許可を見た

持米手放し多く

入札米が下押し

昨日の平倉庫共同販賣
 磐城販賣利用組合の平農業倉庫では昨日同倉庫に保管中の平百四俵、勿來二百八十九俵、平窪三十九俵、神谷三十俵等合計四百六十二俵を入札に附した結果平窪神谷が各一俵九圓六十錢、平九圓七十錢、勿來九圓四十錢で落札したが前回に比し二十錢の安値是れは持米手放者が多くなつた爲と

豊間漁港

修築状況

豊間漁港の修築工事は去る七年度より着工中であるが本年は工費一萬六千圓を以て船付場横手に砂防堤を設けし向一萬八千圓の豫算で港内の浚渫作業に着手し

組織物類

去月製産高

連日人夫二百餘名を使役工事を急がして居るが來年三月迄は掛かる模様であると
 平町から去月中に生産された組織物類の統計は總數六

年齢別に近視眼

磐中で原因調査

磐中では此程全校生千餘名に對し年令別に近視眼の有無を調査したが結果は左の如く合計四百三十五名で目下これが原因調査中である

永久的存在と決定

昨夜結成の平商野球後援會

義雄 小野榮一

新車購入

尼子自動車部

過般組織された平商野球後援會では昨夜七時半よりマルトモホールに於て發會式を兼ね總會を開き役員選舉後後援方法等に就いて種々協議した結果同後援會は永久的に存在し活動を繼續する事及び寄附金の使途は學校當局に一任する事等決定し役員は左の如く出席者六十餘名に達し頗る盛況を呈したと

暑熱待機

氷卸大勉強

平四丁目丸市屋及び平署通り魚清水卸部では氷の需要に應じ大々的に勉強する意

驛前に出張

正金商會で

氣込みで暑熱の行舞ふを待ち受けて居る
 平七丁目正金商會では此程顧客の便を圖り平驛前貨物ホーム入口に出張所を開設し良い品を安くをモットーに毎日午前七時より午後九時迄一般電氣器具諸機械の附屬品等を販賣してゐるが頗る好評

肉類需要減少著し

夏季の平屠蓄場

平屠蓄場で去月中に處分した屠殺数は豚が最高で九十一頭、馬五十六頭、牛十八頭、牛が三頭、肉量四百八十六キロ、馬が二頭肉量百七十キロ、時節柄需要薄の爲め

御婦人(家庭で)内職あり

御希望の方御申込みを乞ふ
 姓名在社

平町人事

△南町二一 當時東京市板橋區板橋町三ノ四八六山内和子さん(一ツ)
 △紺屋町五〇 高木幸氏三男良尙
 △死 亡

中村齒科醫院

平町銀治町七

分割して

貸地と賣地

山田商店取扱
 平仲町山田文一商店地所部では平町堂ノ前訓盲院の西手一帯千六百坪の埋立地を分割貸與する外大町通り五百五十坪を五口に分割賣却する由にて種々便宜の御相談に應ずるとの事であるから平町發展の爲め誠に慶ぶべきである

店主が店員	を連れて行	か	正	正	正
食	食	食	酒	酒	酒
茶	茶	茶	場	場	場
場	場	場	場	場	場

平・田町
 レストサロン
 電話三五二番

内科 小兒科 花柳病科
藤沼醫院
 平町紺屋町 電話五〇七番

花柳病科 外科
木村外科醫院
 平町六丁目 電話三〇九番

市原醫院
 平町田町 電話一四番

警官を装ふ

曲者捕る

農家を訪れて 不審な言動...

赤井村字高萩農舎木誠方へ
昨十一日午後一時頃小野新
町警察署員と稱する者が訪
ねて来りお前の處で去月中
若林三郎と云ふルンベンに
頼まれザアイオリンを安く
買った筈だが若林は小野新
町荒しの窃盗犯で其のザイ
アオリンは贓品だから預つ
て行くとしてザアイオリンを
持ち去つたが不審な点があ

十日拂ひでは 干乾しになる

匡救労働者窮状を訴ふ 監督所長が同情

平職業紹介所の紹介で上遠
野村地内御所峠の道路改
修工事に出働中の労働者五
十餘名は、いづれも賃銀の日
拂を豫想して居た處同工事
は縣工事で給料は十日目毎
に平土木監督所員が出張し
て支拂ふ事になつて居るの
で貧困の労働者達は日々の
生活に窮し平職業紹介所に
日拂ひの斡旋方を陳情して
来たので四家同所長は昨日
小林平土木監督所長と種々
交渉せる結果労働者の窮状
を察して特に便宜を圖り五
日拂ひとする事に改められ

櫻ヶ丘の 總會打合

警女櫻ヶ丘會では例年來る
二十二日總會を開催する事
になつてゐるので本日午後
一時より母校會議室に於て
役員會を開き種々打合せた

炭車に... 衝突重傷

内郷村字白水壽炭坑夫石
井今朝吉(三)は昨十一日午
後三時頃同坑第一斜坑内で

作業中逆行して来た炭車に
衝突胸部を強打された外右
足を折骨して生命危篤

影機では

水泳が出来ぬ 警女講習地を變更

警女水泳部では来る八月一
日より一週間久之濱町影機
海岸に於て講習會を開催す
る豫定にて既報の如く昨日
酒井係教諭が現場に出張實
地調査したが該地は目下修
築工事中の爲め水泳講習が

期待さる、舞踊の夕

愈よ本筋の準備に入る

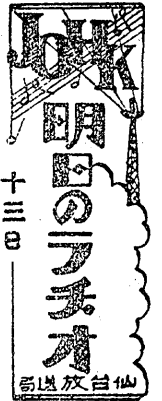
既報平第二小學校の舞踊の
夕は来る二十八日午後七時
より同校講堂に於て開催す
る事に決定したが各係指導
は左の如く職務を分擔目下
準備中

- (庶務係) 荒 常陸 海野
- (會場係) 渡邊 野原
- 熊谷(會場係) 清野 橋本
- 草野 高畑 阿部 志
- (進行係) 木村 阿部 志
- 賀 山森(接待係) 先崎
- 國分 海老原 大和田
- 金澤(看護及引卒係) 鈴木
- 寛 松本 古市 米本
- 鈴木トク 千葉 仲村
- 蛭田 安藤

亂闘劇の 言渡決定

懲役と罰金

既報香具師阿部三外一名
を向ふに廻し夜半の樂屋に



今晩も日明も南
東の風曇り雨模
様

- ### 今晚の部
- 後六、〇〇 子供の時間
 - 童話劇 モーターボート
 - JOK 唱歌隊
 - 後七、三〇 講演魚と潮流
 - 東京大學理學部助教授理
 - 學博士 田中茂穂
 - 後八、〇〇 講談 左甚五

- ### 明日のラジオ
- 後八、四〇 宮園節「桂川戀の棚」宮園千廣
 - 後九、〇〇 万才「夏の遊びは苦しいです」大道寺春之助 天津城逸郎
 - 後九、三〇 時報 ニュース 氣象通報 番組預告

平商成績発表

平商
では學力考査及び操行査定
會も此程終了したので職員一
同は目下各生徒の成績調査
其他の爲め多忙を極めてゐ
るが成績発表は来る二十日
である

裁判所たより

△石川縣江沼郡矢野村生
れ目下住所不定無職上田利
吉(三)は去る四日平區裁判
所に於て茨城縣鹿島宮宮線
玉造驛一濱驛間の切符を買
つて平驛迄無賃乗車をし鐵
道營業法違反として罰金二

女給を身受したが 知らぬ間にドロン

平町五丁目尾矢薰の内縁の
妻植田町本町生れ中根ハル
ミ(三)は昨十一日午後一時
頃夫の不在中藥行商人山田
某と謀合し行衛を晦したが
ハルミは昨年迄植田町で前
借を背負ひ女給働きをして
居たのを尾矢が身受けて

平職業紹介所報告

△人を求める方
△三助 三十以下 月四、
五圓 外面談
△難役 廿才尋卒 年七八

看護婦急派 の求めに應 じます

平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

平看護婦會

電話三〇七番

- ### 明日の部
- △前六、三〇 基礎英語講座
 - 「婦人の社會事業」文學博
士 鷲尾順敬
 - △後六、〇〇 子供の時間
 - お話 大工飛田與七關一
 - △後六、二五 基礎佛語講座
 - (28) 丸山順太郎
 - △後七、三〇 講演「文學美
術」野口米次郎
 - △後八、〇〇 琵琶「護良親
王」高峰筑風
 - △後八、三〇 小唄胡蝶外
座「子から親へ」高島米峰
 - △後八、五〇 ラヂオドラマ
「雨夜の男郎」花片岡我童
外大勢

- ### 十圓
- △子守 十五一六才 尋卒
 - △女中 十八才 尋卒 仕
着外月三圓
 - △炊事婦 五十八才 無學
給料面談
 - △鐵工 十九才 尋卒 給
料面談
 - △菓子工 廿二才 高卒
給料面談
 - △洗濯職 廿五才 尋四修
給料面談
 - △紙箱職 三十八才 尋卒
給料面談

新音頭

(藤岡上院及上書)

田邊南龍(作)
山本英春(書)

八一

鈴ヶ森の追剥ぎ
今と違つて道幅は狭し、
右手はドブ／＼と云ふ浪
打ち際、左は人丈けより高
い葎草、見ると向ふに二三
人長い奴を打ち込んで、煙
草を飲んで話しをして居る
は確に曲者、知られちやッ
ならんと、頬被りをして徐
々行き過ぎやうとする
早くも發見て

「オィお角力……お角力」
と聲を掛けるから素知ら
ぬ振をして長兵衛は

「何んだ……」
「何だぢアねえ、人も通ら
ねえところを斯うして居り
やア云はずと知つてゐるだ
らう、俺達は盗ッ人だ、汝
の懐から脇差を置いて行か
つせい、嫌だと云やア仕方
がねえ三人で叩ッ斬つてし
まふが何うだ」

長兵衛笑ひ乍らヒョいと
横を見ると、松の根方のと
ころに笠があつて、笠の中
に浴衣や帯が這入つて居る
長兵衛吃驚して

「ヤィ」
「何んだ」

「この笠の中にある古い單
衣物ア見覚えのある品物だ
が……」

「如何にもお前、弟……ア
知らねえが、角力が一氣來

た、脅し文句を並べたら六
兩一分懐から金を出しアが
つて、阿母が鹽梅が悪い、
川崎の宿で貰つて來たのだ
から勘辨して呉れと云ふか
ら、ならねえと云つたら、
それぢやア一兩呉れと云ひ
やがる、一旦見た金を逃す



配するだらう、貰はねえも
のだと断念で置いて行くと
云つて素ッ裸になつて置い
て行つた、弟士が裸になつ
て行つて汝が裸にならな
つたら義理が悪からう」
「ウーム年は行かねえがえ
れい奴だ、身體が大事と云
ふ事に氣が注いで、金を置
いて行つたと云ふのは頼母
敷い奴だ……貰ア其もの、
身が案じられるから跡を追
つて來たんだが、怪俄アし
ねえで江戸へ遣つたと云や
アそれで安心だ、よく怪俄
アさせなかつた、お前方も

は盗ッ人のつ追込みとして
るから、金の面ア見たから
にやア遣る事が出來ねえと
云つた、スルと詮方がない
無理に争つて怪俄でもして
見ると親分さんへ恩返しを
する事が出來ず、阿母も

随分ともに稼ぐが好い、左
様なら」
「オィ、何で道でも聞
聞きやアしめえしはだかに
なつて行かねえか」
「オィ、さういふけなア」
「さうだつたアぢやねえ

「いや、遣れ、仕方がね
えホーラ脇差」
「絞鞘だな大層なもんだな
アあとは何だ」
「おとは縮緬の上締めた、
ホーラ煙草入……帯……單
衣物何うだい帯が本筑前單
衣物は本場の銚子縮でゴリ
／＼して居らア……あとは
何んだ」
「胸巻だ」
「強氣だ目方は確に六七
兩……サア用は無え行か
つせへ」
「煙草を一服喫まして呉ん
なせえ」
「サア喫みなせえ」
煙草を喫みながら四方を見
ると、丸太の棒が何本も立
つて居る

「此奴等ア丸太棒で毆つて
呉れやう」
と思ふから長兵衛は爪で
押して見て、素性の好い丸
太を選んで置いて

「サア煙管を返すせ」
と泥棒に煙管を渡す

「好
や好」
「いや、遣れ、仕方がね
えホーラ脇差」
「絞鞘だな大層なもんだな
アあとは何だ」
「おとは縮緬の上締めた、
ホーラ煙草入……帯……單
衣物何うだい帯が本筑前單
衣物は本場の銚子縮でゴリ
／＼して居らア……あとは
何んだ」
「胸巻だ」
「強氣だ目方は確に六七
兩……サア用は無え行か
つせへ」
「煙草を一服喫まして呉ん
なせえ」
「サア喫みなせえ」
煙草を喫みながら四方を見
ると、丸太の棒が何本も立
つて居る

「此奴等ア丸太棒で毆つて
呉れやう」
と思ふから長兵衛は爪で
押して見て、素性の好い丸
太を選んで置いて

「サア煙管を返すせ」
と泥棒に煙管を渡す

「好
や好」
「いや、遣れ、仕方がね
えホーラ脇差」
「絞鞘だな大層なもんだな
アあとは何だ」
「おとは縮緬の上締めた、
ホーラ煙草入……帯……單
衣物何うだい帯が本筑前單
衣物は本場の銚子縮でゴリ
／＼して居らア……あとは
何んだ」
「胸巻だ」
「強氣だ目方は確に六七
兩……サア用は無え行か
つせへ」
「煙草を一服喫まして呉ん
なせえ」
「サア喫みなせえ」
煙草を喫みながら四方を見
ると、丸太の棒が何本も立
つて居る

「此奴等ア丸太棒で毆つて
呉れやう」
と思ふから長兵衛は爪で
押して見て、素性の好い丸
太を選んで置いて

「サア煙管を返すせ」
と泥棒に煙管を渡す

「好
や好」
「いや、遣れ、仕方がね
えホーラ脇差」
「絞鞘だな大層なもんだな
アあとは何だ」
「おとは縮緬の上締めた、
ホーラ煙草入……帯……單
衣物何うだい帯が本筑前單
衣物は本場の銚子縮でゴリ
／＼して居らア……あとは
何んだ」
「胸巻だ」
「強氣だ目方は確に六七
兩……サア用は無え行か
つせへ」
「煙草を一服喫まして呉ん
なせえ」
「サア喫みなせえ」
煙草を喫みながら四方を見
ると、丸太の棒が何本も立
つて居る

開業

- 一、診療科目
 - 一、齒科 一般
 - 保存科補綴科
 - 綴列矯正科
 - 小兒齒科
 - 齒槽膿漏科
 - 一、口腔 外科
 - 一、レントゲン科

中野齒科醫院

院長 日本齒科 醫學士 中野 惠次
日本齒科 醫學士 西川 誠
平町田町(松月堂向ヒ)
電話五〇九番

地 貨

平町堂の前(訓宣院の西手一帶)千六百坪の
埋立地を分割して貸します

- 一、區劃整然と分割してありますから一マス又は連
續して適當に御相談に應じます。
- 一、建築なさる方には御相談の上工費の半額位へ迄
御融通申上ります。
- 一、地代は場所により相違しますが最も安價に御便
宜をお圖りします。

右御希望の方は左に御照會を乞ふ。

山田文一商店地所部
平町仲町通り(電話二六二番)

耳鼻咽喉科専門
鈴木醫院
醫學士 鈴木 正男
平町田町(電話五八番)
藤田女學校前
入院のお需めに應ず
自炊の便あり



夏!!!
道歩く紳士の足もと
は白靴にかゝやく!

A 先づ何よりも白靴
足も軽けりや心も躍るも
B 成程麥藁をかぶつて黒靴では
ちよつと……へんだね
斷然安い菊地の白靴一九三四年型に
すると云つてやつたがね……

四丁目驛通り
既製菊地靴カバン店
電話 六五九番

¥ 1.80ヨリ
5.00マデ

